

若手研究者コラムリレー

酒本 夏輝 (さけもと なつき)



プロフィール

清和大学法学部法律学科 助教
日本体育学会の専門領域: 運動生理学

東京都生まれ
2013年 東京国際大学人間社会学部 卒業
2015年 筑波大学大学院人間総合科学研究科体育学専攻 修了 修士(体育学)
大学院修了後、スポーツマネジメント業務(主にサッカースクール運営やサッカー選手マネジメント、イベント企画運営)を請け負う一般企業にて3年間会社員として働き、
2018年より現職

E-mail: n.sakemoto@seiwa-univ.ac.jp



・現在のサッカー指導先の仲間と私

わたしの研究

スポーツパフォーマンスにおける、 注意、認知判断に関する研究

私の研究テーマは、スポーツパフォーマンスにおける注意、認知判断に関してです。私は、これまで長期に渡りサッカーを専門種目として競技を行ってきました。また現在では、指導者としてサッカーに関わる機会もあります。その中で、技術面における習熟が競技パフォーマンスに大きく影響することはもちろんですが、競技レベルが上がれば上がるほど、時事刻々と変化する状況下において正確で素早い認知判断ができることが、そこで活躍するために必要不可欠であると考えています。

その中でも、サッカーのゴールキーパー(以下、GK)というポジションは、ペナルティキック(以下、PK)の場面においては、至近距離(ゴールから11m)から放たれる時速100kmを超えるシュートを止めなければいけません。のんびりとキッカーを眺めて、シュートを打たれてから飛ぶ方向を決めては、シュートを止められないということはGK経験者でなくとも想像に難くないですね。しかしながら、このPKを得意とするGKもいるのです。PKを止められるGKとそうではないGK、何が違うのか。。。シュートが打たれる前段階でもう決まっているのではないか！？ということに関心を持ちました。すなわち、競技レベルの高い選手は、実際のパフォーマンスが行われる前段階である、脳内の情報処理過程が優れているのではないかとことです。

この疑問を解き明かすべく、運動実行前の脳内ではどのように外界に注意を向け、素早い認知判断を可能としているのか、脳波を用いて研究に取り組んでいます。

現場レベルに還元できる研究結果を得るためには、様々な課題を解決し、多くの努力が必要となりますが、一步一步進めるように日々取り組んでいきたいと思っています。

必読

わたしの渾身の論文・書籍・記事

酒本夏輝, 黒岩一雄, 福本寛之: サッカーPK時のシュート方向予測に伴うN200の変動. 日本運動生理学雑誌, 第25巻 第2号, (日本運動生理学学会), pp. 41~50, 2018

(なんでも帳)

今回のコラムリレーで早くも第8回目となり、2018年12月から始まった連載が8ヶ月目に突入しました。こちらをお読みいただいている皆様、いかがでしょうか？私が、これまで読者として、今回は執筆者として感じていることは、このコラムを通じて自分との共通点を見つけることができたり、新たなアイデアを見出すきっかけになるのではないかとことです。

私のプロフィールをお読みいただければわかりますが、私は博士号をこれから取りたいと考えている段階で、教育歴も長くありません。そのような状況であり、体育の領域においてもコミュニティが限られていました。しかし、日本体育学会若手の会に参加させていただき、メールニュースやコラムリレーを受け取り、情報を共有させていただくことで、勝手ながら皆様との距離を近くに感じることができています。

若手と呼ばれる層の教員や研究者、大学等で学ばれている方々は、将来への夢や希望を抱き、現在それぞれの場所で邁進されていることと思います。その一方で、少なからず同じ悩みや不安などを抱えていることもあるのではないのでしょうか。これらに対して同世代だからこそ、共感し、互いに支え合える部分があるのでと想像します。

日本体育学会若手の会を通じた情報発信および情報交換によって新たな仲間と繋がれるきっかけになることを期待し、そして、そういった仲間と共に切磋琢磨し、体育・スポーツにおける日本の未来を担っていく人材に自分自身もなりたいたいと強く願っています。

○ 次回のコラムリレーは「」さんを予定しています。

日本体育学会若手の会からのお知らせ

2018年8月に日本体育学会若手の会が発足しました！

→メーリングリスト登録フォーム:

<https://goo.gl/forms/zGMPdPa5fY3kcB5a2>

学会大会、研究会等の開催や報告者募集に関する案内、公募や助成金情報等に関する情報提供を配信予定です。皆様からも、メーリングリストで周知したい情報がありましたら、下記までご連絡ください。

taikugakkaiwakate@gmail.com (担当: 木村)

